

若槻自然遺産散歩いよいよ始まる!!

若槻自然遺産ガイドマップが完成しました。コミわか広場3月号と同時に皆さんに届け致します。是非ご覧ください。

このマップを持って各遺産を巡る「若槻自然遺産散歩」をシリーズで実施します。わが若槻のささやかながら味わい深い自然との出会いを体感する「散歩」に是非ご参加ください。

第1弾は「春の訪れ・花の季節」がテーマです。三登山山麓に抱かれた古刹「山千寺」の春を堪能していただけるよう、次のとおり計画しました。

【第1回】春の妖精：カタクリ観賞会

日 時：4月17日（日）10:00から12:00
対 象：山千寺境内
集合時間：10:00
集合場所：山千寺境内三登山神社前

【第2回】春の霞：信玄駒つなぎの桜（しだれ桜）観賞会

日 時：4月24日（日）10:00から12:00
対 象：山千寺境内
集合時間：10:00
集合場所：山千寺正門前（案内標識、石碑あり）

尚：山千寺にはこのほか湧水：名水清水、観音堂からの眺望、山千寺下の三日月棚田が自然遺産に登録されています。それらの案内も予定しています。各回とも山千寺の歴史や保存会の取り組みについてもお話しさせていただきます。

注＊第1回、第2回ともに山千寺史跡保存会会員有志が現地の案内をします。

*対象の詳細は、下の「～連載～ 若槻自然遺産紹介（其の5） 山千寺のカタクリと信玄駒つなぎの桜」をご覧ください。

主催：若槻地区住民自治協議会環境部・自然環境部会 若槻自然遺産委員会 共催：山千寺史跡保存会

～連載～ 若槻自然遺産紹介

（其の5）山千寺のカタクリと信玄駒つなぎの桜

カタクリの群生

春を告げる花は数多く、中でもカタクリは「春の妖精」ともいわれ、誰もがその素朴さと可憐さに心を惹かれます。4月中旬にもなると、山千寺境内と周辺の地表は薄紫色のカタクリの花で埋め尽くされます。冬期には葉を落としてよく日が当たり、夏には適度な日陰ができる里山の林の中で自生します。若槻の地元、こんなにも身近に群生地があることを意外と存じない方が多いのでは。

花の時期、日が落ちると花びらを閉じ細長い鞘状のつぼみの姿になりますが、日が昇り日差しが当たり始めると花びらが開き始め、やがて反り返り、雌しべ雄しべを斜め下に向け、ピンクの「かご」状になって花茎の先に釣り下がります。その姿がたちが傾いた籠のように見えることから「カタカゴ」と呼ばれ、万葉集にも詠まれています。この古名が「カタクリ」に転じたというが、世間でよく知られている由来です。また、球根から生成されたデンブン粉が片栗粉と呼ばれることも皆さんご存じのとおりです。花の見ごろは例年ですと4月中旬頃になります。



山千寺境内一帯に咲き誇るカタクリの花、春の妖精ともいわれています。

山千寺の「信玄駒つなぎの桜」は樹齢500年と思われる枝垂桜の古木です。観音堂とは自然と歴史の悠久の対話を今も続けているかのような併まいです。



この二つの遺産がある山千寺は、力強い大自然の姿と波乱に満ちた戦国の古に触れることができる素敵なスポットです。

尚、当地を訪れる際は、現地の注意書きをご確認ください。

若槻自然遺産登録は、身近にあるささやかな自然を次の世代に残すため、自然を大切にする心と行動力を育てる事を目的とした取り組みです。是非この趣旨をご理解の上、自然や環境の保護保全にご協力ください。